研究データにDOIを
JALC実験プロジェクト

国立研究開発法人科学技術振興機構
中島律子
(ジャパンリンクセンター事務局)

2015/6/11
NII学術情報基盤オープンフォーラム

Japan Link Center
http://japanlinkcenter.org/

ジャパンリンクセンター (JaLC) とは

- 国際DOI財団 (International DOI Foundation) から
  国際的な識別子であるDOI(Digital Object Identifier) 登録機関に
  認定された日本で唯一の機関（世界で9機関）
- 電子化された学術論文、書籍、研究データ等にDOIを登録し、
  コンテンツの所在情報(URL)等とともに管理
- 国内学術機関※が共同で運営
  （事務局は、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) ）
- 正会員：21機関、準会員：944機関（平成27年3月31日現在）

※ 国立研究開発法人 科学技術振興機構 (**JST**)、
国立研究開発法人 物質・材料研究機構 (**NIMS**)、
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構国立情報学研究所 (**NII**)、
国立国会図書館 (**NDL**)

研究データに対するDOI登録

- DataCiteが先行して実施

DataCite

JaLCと同様DOI登録機関のひとつ

2004: ドイツ科学技術図書館で科学技術データに対するDOI登録開始
2009: DataCite設立
2015: 正会員23機関、準会員8機関

出典： https://www.datacite.org/

- **JaLCは自身がRAであると同時にDataCiteの会員。**
  DataCite経由でもDOI登録が可能
- 現在は他のRAでもデータDOIを登録

JaLC 実験プロジェクト

- **背景、目的**
  - **JaLCにおけるDOI登録対象コンテンツの拡大**

    論文のほか 研究データ、書籍、報告書、e-learning 等へ対象を拡大（平成26年12月）
  - **研究データの公表、保全や再利用への関心の高まり**

    世界的にも運用ノウハウが少なく、DOI登録における研究データ特有の課題検討の必要性
  - **運用方法の検討やDOI登録のテストを実施、今後の安定運用につなげる**

- **ゴール**
  - **研究データへのDOI登録のポリシーを策定する**
  - **適切な運用フローを確立する**

実施内容

- **方式検討**

  研究データに対するDOI登録の方式検討

- **DOIテスト登録**

  JaLCへのデータ登録、更新、削除等のテスト

- **DOI本番登録**

参加機関は原則として研究データに対するDOI登録を実施　（必須ではない）

成果物（予定）

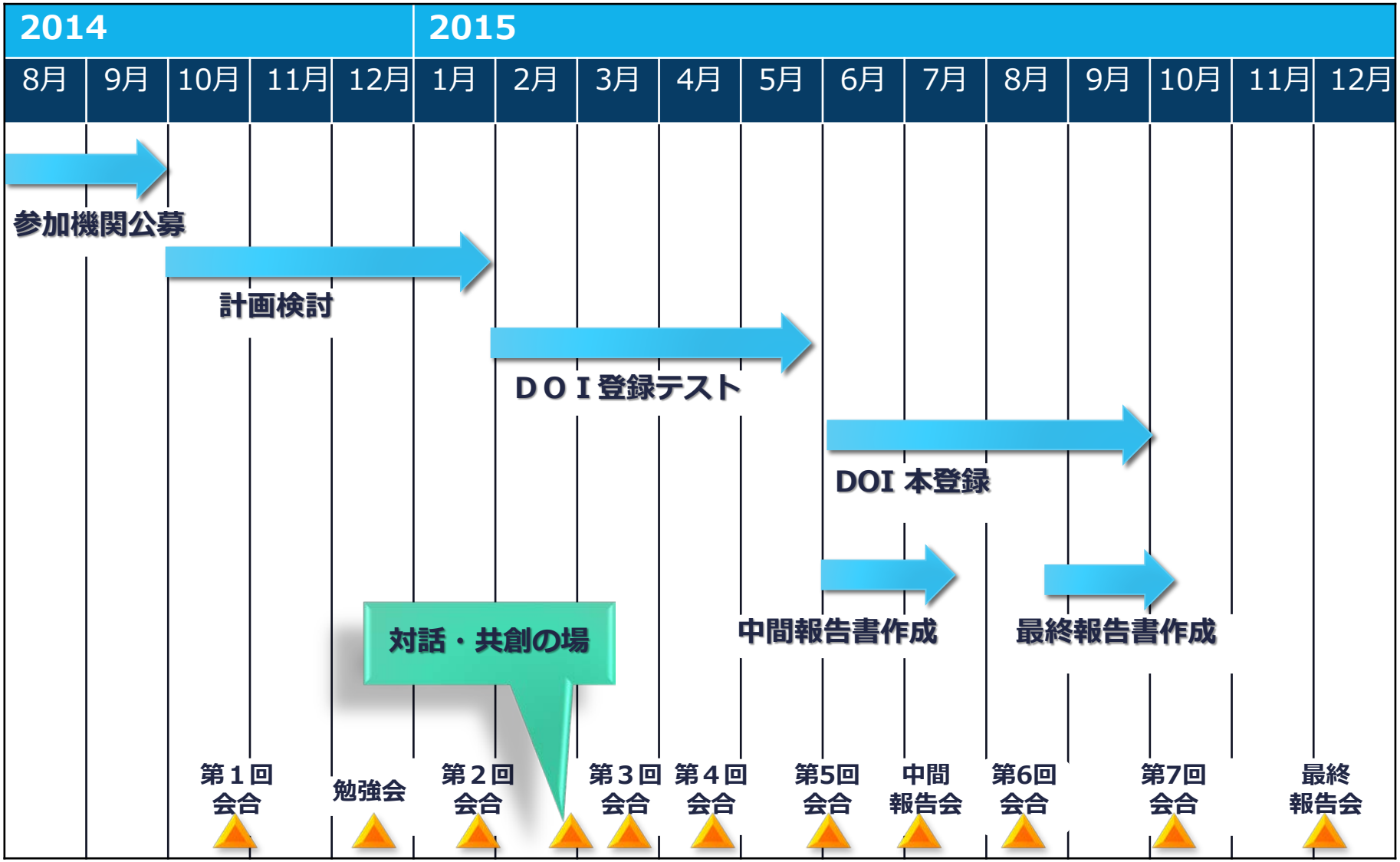
- **プロジェクト実施報告書**
- **研究データに対するDOI登録ガイドライン**
- **研究データに対するDOI登録の手順書**

参加機関

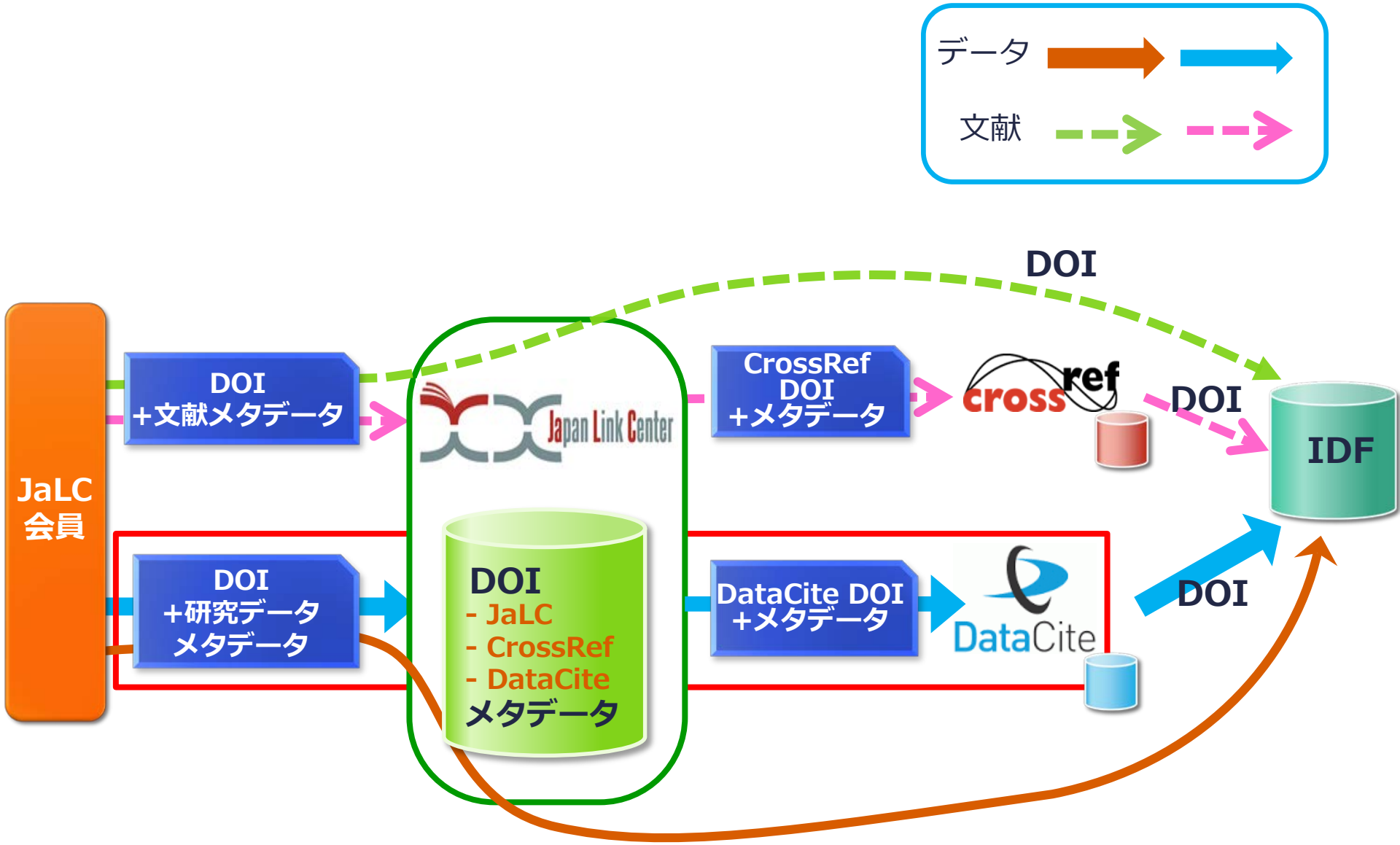
リーダー　武田英明（国立情報学研究所 教授）
サブリーダー　村山泰啓（情報通信研究機構 室長）

機関	DOI登録を検討するデータの概要
科学技術振興機構	生命科学系データベースアーカイブの収録データセット
国立極地研究所	地球科学・環境分野 （北極域、南極域における実験及び観測データ）
国立情報学研究所 （地球環境情報統融合プログラム（DIAS-P））	地球科学データ（地上観測データ,衛星観測データ、気象予測モデル,気候変動予測モデル、その他社会データ）
国立情報学研究所	データリポジトリの収録データ （歴史的資料物写真データ、科学衛星観測データ）
産業技術総合研究所	材料系データベース等の収録データ
情報通信研究機構	超高層物理学分野（地磁気データ、電離層データ、オーロラ画像データ、衛星データ）
千葉大学附属図書館	機関リポジトリの収録データのうち、主に植物標本
物質・材料研究機構	材料科学分野（電子顕微鏡画像データなど）
理化学研究所 脳科学総合研究センター 神経情報基盤センター	脳・神経科学分野データベースの収録データ

スケジュール


2014
2015
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
参加機関公募
計画検討
ＤＯＩ登録テスト
DOI 本登録
中間報告書作成
最終報告書作成
対話・共創の場
第１回
会合
勉強会
第２回
会合
第３回
会合
第４回
会合
第5回
会合
中間
報告会
第6回
会合
第7回
会合
最終
報告会

DOIの登録フロー


データ
文献
DOI
JaLC
会員
DOI
+文献メタデータ
Japan Link Center
CrossRef
DOI
+メタデータ
cross ref
DOI
IDF
DOI
+研究データ
メタデータ
DOI
- JaLC
- CrossRef
- DataCite
メタデータ
DataCite DOI
+メタデータ
DataCite
DOI

メタデータ

定義にあたっての考え方

- **原則として、DataCiteの定義にあわせる**
  （Metadata Schema 3.1）

- ただし、可能な範囲で、**JaLCが対象としている他のデータ種別（ジャーナルアーティクル等）のメタデータ定義とそろえる**
  ・・・　タグ名の付け方、複数言語の持ち方、
  ファンド情報やマルチプルレゾリューションの項目追加

- **一部JaLC独自のタグを導入**（「signature」）

主なメタデータ項目

項目	参考：項目（英語）	説明
DOI	DOI	DOI
URL	URL	URL
タイトル	Title	データのタイトル
主題	Subject	主題、キーワード、分類、等
作成者	Creator	データ作成者の名前
所属機関	Affiliation	データ作成者の所属機関
研究者ID	Researcher ID	ORCID、e-Rad、科研費、等の番号
出版年月日	Publication date	研究データの出版・発行年
出版者	Publisher	研究データの出版者（研究機関等）
寄与者	Contributor	データ管理者、プロジェクトマネージャ、研究資金配分機関、等
版	Edition	Variation（出版版、著者版、等） Version（1.0、2.1等） Format（ファイルフォーマット）

項目	参考：項目（英語）	説明
関連コンテンツ	Related content	DOI、URL、relation type（引用、補足、別バージョンの存在、等）
代替識別子	Alternate ID	ローカルDBのIDなど
言語	Content language	コンテンツの言語
日付	Date	受理日、収集日、更新日、等
リソース種別	Resource type	データセット、ソフトウェア、等
権利	Rights	Creative Commons 等
追加情報	Description	抄録、研究方法、シリーズ情報、等
署名	Signature	データの品質保証等（JaLC独自）
位置情報	Geolocation	地域、場所の名前、緯度経度
研究資金情報	Fund	研究資金提供機関、課題番号、等
マルチプルレゾリューション優先度	Multiple resolution priority	ミラーサイトやアーカイブサイトがある場合のランディングページ優先度

研究データに対する DOI 登録ガイドライン

2015 年 10 月

ジャパンリンクセンター
研究データへの DOI 登録実験プロジェクト

プロジェクトにて作成中

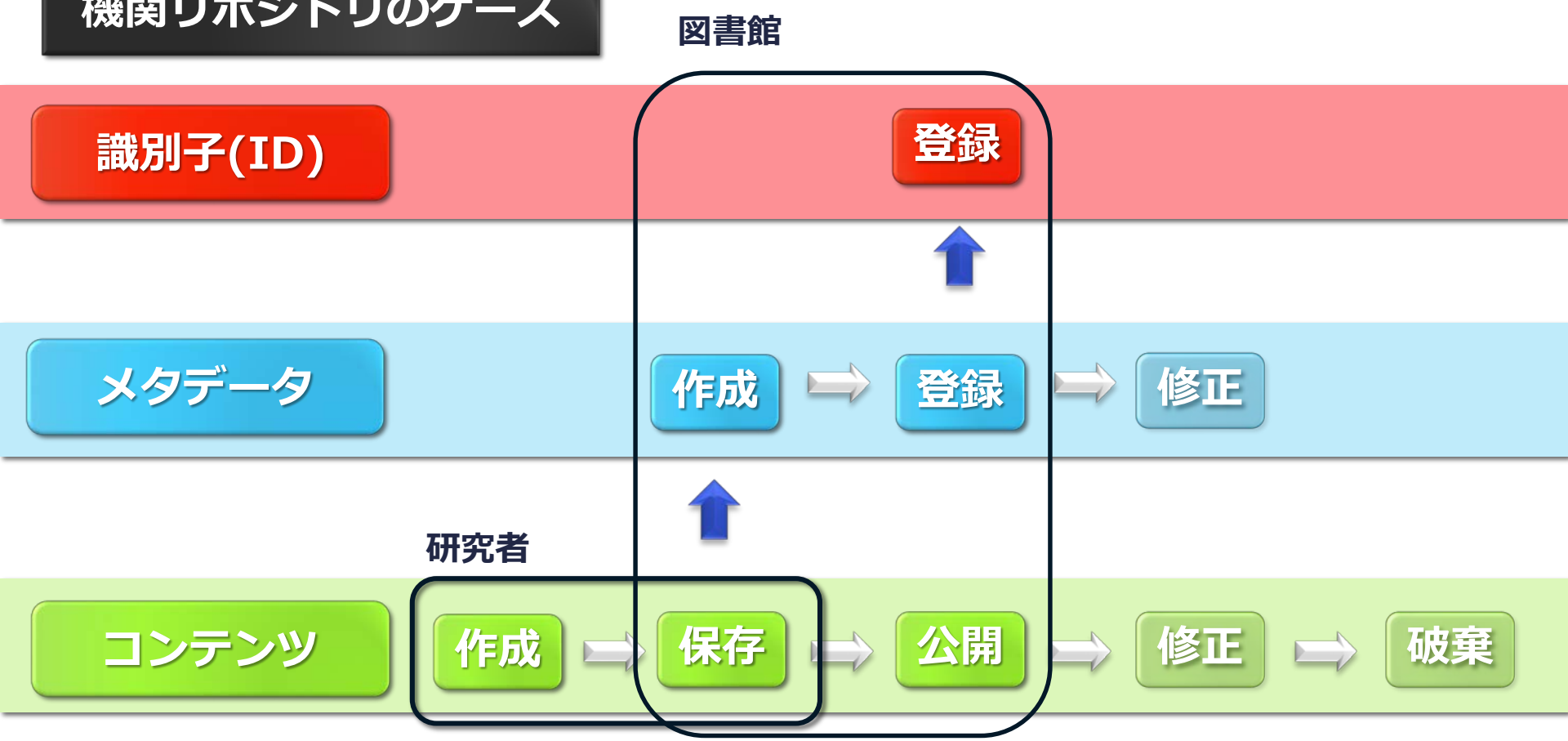
- 研究機関等がデータに
  DOI登録を開始する際の指針に
- DOI登録実作業への参考に

- **ワークフロー**
  - だれが、いつ、どのようにDOI登録を行うか
  - Prefixの割り当て方針
- **DOI登録の対象データ**
  - DOI登録の対象とするデータ、品質に関する考え方
- **アクセスの持続性の保証**
  - 研究プロジェクト終了後
  - DOI登録後にデータの公開をやめる場合
- **DOI登録対象の粒度**
  - 粒度を決める観点
  - DOI登録後のデータ追加
  - suffixのつけ方
- **DOIのランディングページ**
  - 必要な情報
- **研究データに登録したDOIの活用**
- **事例集、参考文献**

プロジェクト
検討内容紹介

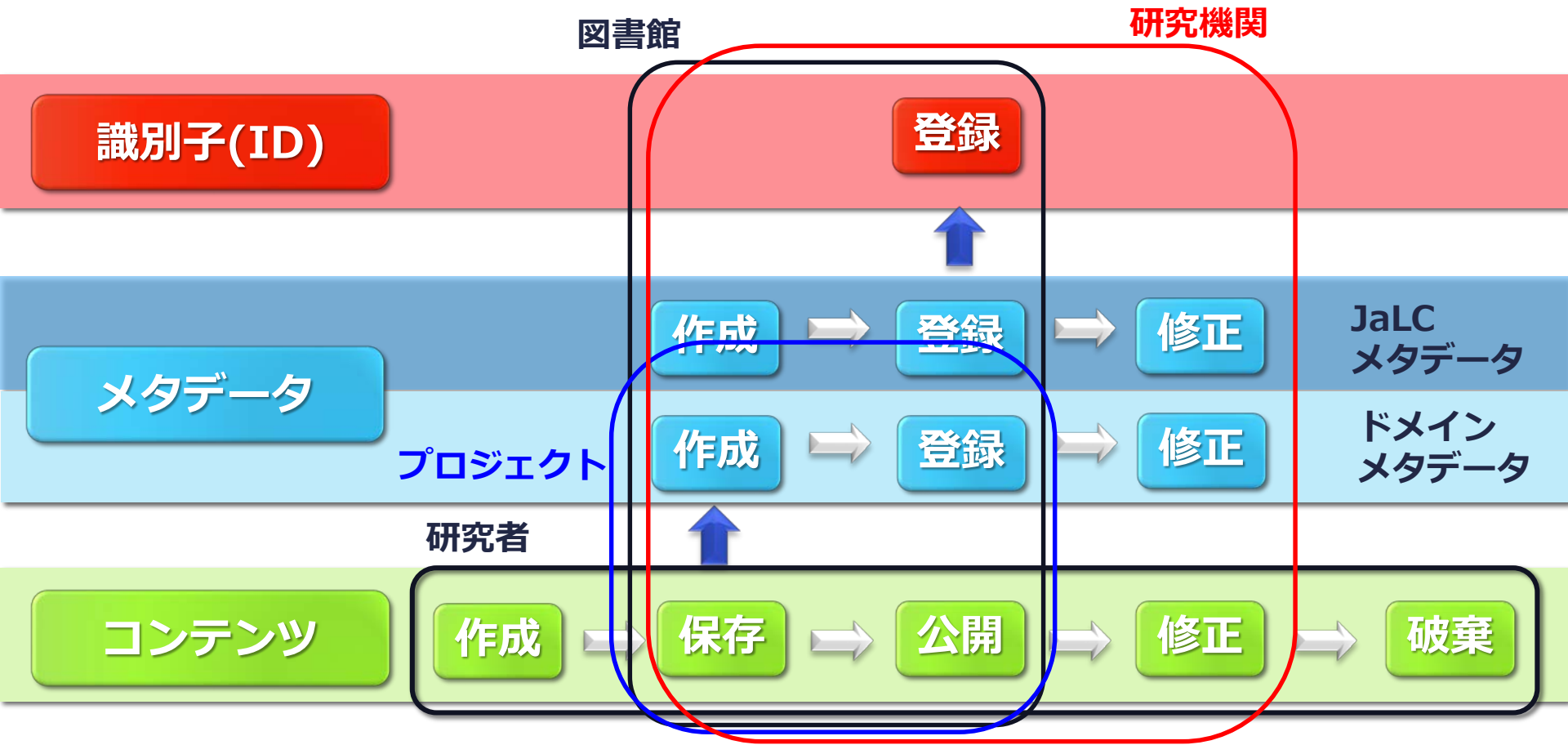
データライフサイクルと各工程の実施者
- 文献の場合 -

機関リポジトリのケース



プロジェクト
検討内容紹介

データライフサイクルと各工程の実施者
-データの場合 -



「**研究データへのDOI登録実験プロジェクト**」の情報コーナー

http://japanlinkcenter.org/top/index.html#top_project

Japan Link Center

詳しくは　JaLC Web サイトまで
https://japanlinkcenter.org/